

三十餘名を數ふるに至つたが
は來年三月頃には第一回の配
を實施する計畫だと、更に詳
は次號に發表する

東山農事の最初の試み

カムビーナス附近で
千六百アルケーレス

山農事にては昨年調査員
聖州に派遣し良き企業の土地
がなど廣く且つ深く調査研究
の處今回坂本専務の來聖を機
にほんの最初の手始めとして
咲樹二十二萬本現存の牧場附
農業地千六百アルケーレスを
ンピーナス近くに購入した

リオ・グランデ・ド・ノルテ州の
婦人參政權

オ・グランデ・ド・ノルテ州で
今回婦人に投票權、被投票權
與ふる法律を發布した

日本俱樂部の歓送迎會

公の七日目に日本俱樂部にては久
しく帝國總領事館に囑托として
勤務し日本俱樂部へも入部し
一人で親交淺からざる辯護士ド
ントル・アンドラーダのサント
移轉を送り、二ヶ月前に着任

海興庶務課長相良三介氏を迎
ふる爲め兩氏の歓送迎會を開け
支途に關する件と、山田理事
長辭任に付役員補缺選舉の件と
を協議する爲め明十二日午後八
時からリベルダーデ街六六番日
本俱樂部に於て臨時總會を開催
するから會員は奮つて出席する
か可かるべし

日本人同仁會の臨時總會は明日

在ブラジル日本人同仁會にては
國政府下附のトロホーム撲滅
費支途に關する件と、山田理事
長辭任に付役員補缺選舉の件と
を協議する爲め明十二日午後八
時からリベルダーデ街六六番日
本俱樂部に於て臨時總會を開催
するから會員は奮つて出席する
か可かるべし

坂本專務亞國行き

東山農事の專務取締役坂本正治
氏はアルゼンチン視察の爲め本
日の便船にてサンントス出發一ヶ
月の後再び來聖歸朝の途に就か
れる豫定だ

高岡ドクトル歸聖

同仁會の調査用務を帶びアリア
ンサ移住地へ出張中の高岡ドクト
トルは明日の同會臨時總會の都
合上昨日一と先づ歸聖したが又
其の内再出張の積りだと

反ファシスタ

首領脅かさる

コンデ・フランスコ・フローラ
氏はファシスタ黨に反抗して伊
太利を亡命しサンパウロに来て
デフエザと云ふ新聞を發行して
頻りにフローラ氏を追及しつつ
危害を加へるやも知れないのを見
見てサンパウロの言論界はフロ
シスタ黨の無法を詰り伯國は言
論の絶對自由を許されたる國で
あるから外國政府の干渉を許す
べきでないと州政府當局に生命の
保障を與ふべきを要求したが
ス着の豫定だと

販賣次取	
皆様方の便宜上今度「シンガード・ミシン」取次販賣開始致しましたから御用命の程お願ひのまことに御申込み下さい。	尙四臺に及ぶ購入のお方は特價にて差上げます。
市町三番(常盤本アルの隣り)	聖市コソンデ街四番
呼出電話サン六一七三	最新式型洋服町壁で確實
石井洋服店	

大石内藏之助 牛井桃水

第二百四十七回

赤穂の家中で萩原一黨の外、財寶の裕かな者は、富森助右衛門正固であった。此の人文武兩道に達した上、智辯に長じ、何事にも間に合ふだけ、まさかの時命を捨て、節義を全うする事は、如何あらうかと危惧されたが、そこは人を見る眼である、大石藏の助堅く信じて、助右衛門が財寶は、一切彼の武具である萩原一黨の金銀か、石瓦に均しいのと、同日の論ではないと、常助右衛門を推奨した。

助右衛門はいつも二十両の金子を懷中して、不慮の用途に備えて居た。元録六年、備中松山城を召上げられる時、浅野家は警備の命を蒙つた、此の使者と城を召上げられる時、浅野家はかはされた折も、その場から直打立つて、百五十五里の遠路を三晝夜で駆け付いたには、人々膽を消し、鳥も及ばぬ舌を巻いた、助右衛門は金を撒いて、斯程の放れ業も、仕遂げたのである。

助右衛門は江戸下向の後、同志會合の密談所として、平間村志會合の密談所として、平間村に家を買入れ、また一艘の小船を購ひ、多年僕として召使った、助右衛門の長作が、船乗の心得あるを幸ひ、同人を船頭にこしらへ、絶えず同志と川遊びを催して大事を談合ふ便に供した。用意周到の内蔵之助は、助右衛門が船をもつて、夜討に要する諸道具を、つぎ／＼に運搬させ、取別け人目に立ち易いものは、船中に匿し置いて、此の夜横川へ送らせた。雪晴れで心に叶ふ朝に近き、十四日の子刻までに、堀部安兵衛、杉野十平次方へ、一同集合の手筈であつたが、亥刻下には寝をたきしめ、金短冊に姓名をつた者の内、佩強の三四名附添香をたきしめ、金短冊に姓名を

書き皆一様の扮装に、得物々々をおつ取つて、準備悉く調うた時、内藏之助は一同に向ひ、無縁寺に於て、我々の最期の訓示をするのであつた。

事にも間に合ふだけ、まさかの事は、如何あらうかと危惧されたが、事新しく申すでも御座らぬが、今晚の一舉は、怨敵吉良上野介

トランームには
『タカ 點眼藥』

書き皆一様の扮装に、得物々々をおつ取つて、準備悉く調うた時、内藏之助は一同に向ひ、無縁寺に於て、我々の最期の訓示をするのであつた。

事新しく申すでも御座らぬが、事新しく申すでも御座らぬが、

正して、泉岳寺へ参る等、此の餘は隨機お指圖致すと嚴かに通畢り、その儘此處を推し出し

持參致し、其の餘は無縁寺に集まつて、追手を待ち、萬一追手参らぬか、無縁寺に於て、我々の休息を拒む時は、整々室々列を

正して、泉岳寺へ参る等、此の餘は隨機お指圖致すと嚴かに通畢り、その儘此處を推し出し

寫眞 村田康男

◆美術出張撮影

電話二二四〇番

尋紛失物

記入名記入名

ノロエステルサンビーラ

アリアンサンビーラ

ノロエス

アリアンサンビーラ

アリアンサンビーラ